2018年日本惑星科学会秋季講演会 ポスター発表プログラム

ポスター掲示は10月17日12:00 から 10月19日12:00 まで

最優秀発表応募ポスター コアタイム 17日 (17:00-18:30)

- PS1 雲粒の空隙率進化によるスーパーアースの高層雲形成と大気組成への示唆 大野 和正 (東工大)
- PS2 ガリレオ衛星の新しい形成シナリオ 芝池 諭人(東工大)
- PS3 原始惑星系円盤中のダストの乱流拡散の再定式化と散逸が駆動する不安定性による多重リング形成 冨永 遼佑 (名大)
- PS4 小惑星Ryuguのクレーター形状解析と内部密度分布構造の推定 金丸 仁明(阪大)
- PS5 衝突数値実験による小惑星形状変化過程の解明: 直径100 km以上の「いびつな」小惑星の衝突史への制限 杉浦 圭祐(名大)
- PS6 火星衛星の捕獲起源論 —回転原始大気による微惑星捕獲と衛星軌道進化— 松岡 亮 (北大)
- PS7 火星Recurrent Slope Lineaeの地球アナログフィールドの発見:モンゴル南西部、半乾燥地域急斜面上の筋模様中村 麻也(東工大)
- PS8 微惑星衝突破壊モデルを用いた微惑星系のN体計算 石城 陽太 (東大)
- PS9 北大1.6mピリカ望遠鏡を用いた地球近傍小惑星(422699), 2012 TC4, Phaethonの偏光観測 岡崎 良(北海道教育大)
- PS10 小惑星ベスタの表層地殻における変成史:玄武岩質ユークライトからの考察 金丸礼(総研大)

一般ポスター コアタイム 17日 (奇数番号17:00-18:00) 18日 (偶数番号12:30-13:30)

A 火星

- P1 火星探査機MAVENの観測と多成分MHDシミュレーションに基づく火星からの電離大気散逸機構に関する研究 関 華奈子(東大)
- P2 火星のCoprates Catenaの地下構造

野口 里奈(JAXA)

- P3 古火星における温室効果気体リサーチ:過酸化水素の影響 伊藤 祐一(北大)

吉田辰哉(北大)

P5 炭素流出が火星大気組成進化に及ぼす影響

八木 亮輔 (東北大)

- P6 火星古気候モデルへの導入に向けた積雲対流スキームの定量的評価 鳥海 克成(東北大)
- P7 高解像度火星境界層シミュレーションのデータを用いたダスト巻き上げ過程に関する解析 村橋 究理基(北大)
- P8 地球化改造した火星の気候シミュレーション はしもと じょーじ (岡山大)

В 月

- P9 月レーダサウンダー(LRS)を用いた月の地下空洞の探索 郭 哲也 (東海大)
- P10 海洋潮汐波の浅水挙動解析に基づく月の潮汐進化過程の考察 内田 菜月(山梨大)

D 形成【コンドリュール・微惑星】

P11 シリケイトメルトと水の混合時に放出される液滴のサイズ 城野 信一(名大)

E 形成【円盤ガス・巨大衝突】

P12 気液平衡原始月円盤からの月形成に関する長時間 N 体計算 佐々木 貴教(京大)

P13 タンデム惑星形成論から導かれる地球質量の天体形成 二村 徳宏(日本スペースガード協会)

P14 ガス惑星近傍へのガスの流れと温度構造 藤井 悠里(名大)

P15 ガス抵抗によって捕獲された微惑星の軌道進化 末次 竜 (産業医科大)

F 初期進化

P16 集積末期の地球マントルの酸化還元状態:深いマグマオーシャンにおける第二鉄生成 村瀬 祐太郎(北大)

G 系外惑星

P17 短周期スーパーアース形成:円盤表層降着流による大気獲得への制限 堀 安範 (アストロバイオロジーセンター)

P18 ホットジュピターにおけるスリングショットモデル適用妥当性の検証 紀藤 准弥(九大)

P19 原始惑星系円盤におけるギャップをもつ巨大惑星の動径軌道進化 金川 和弘(東大)

P20 原始惑星系円盤における周連星惑星の軌道進化と安定性 山中 陽裕(京大)

P21 系外巨大惑星の観測分布を説明する軌道移動の減速 井田 茂(東工大)

P22 短周期ガス惑星からの大気散逸とその観測的検証について 田中 佑希(東工大)

P23 双曲線軌道小天体の起源 樋口 有理可(国立天文台)

H はやぶさ2

P24 小惑星Ryuguの形状モデル作成

田中 小百合(神戸大)

P25 画像データを用いた小惑星(162173)リュウグウの形状モデル作成及び物理的諸量の推定 西川 直輝(神戸大)

P26 小惑星リュウグウにおけるボルダーの空間分布の特徴について 本田 親寿(会津大)

P27 はやぶさ 2 搭載可視分光カメラの感度校正 石田 茉莉花(立教大)

P28 162173表面の明るさと色の変化:宇宙風化、熱疲労、物質移動 佐々木晶(阪大)

P29 凸凹表面の熱進化計算ーはやぶさ 2 TIRへの応用 千秋 博紀 (千葉工大)

P30 はやぶさ2/LIDAR測距データを用いた着陸点選定のための探査機軌道改良 松本 晃治(国立天文台)

P31 JAXA地球外物質研究グループによる太陽系探査活動:「はやぶさ2」試料受入準備等の最新状況レポート 岡田 達明(JAXA)

I 小惑星

- P32 木曽広視野カメラTomo-e Gozenと重ね合わせ法による高速移動NEOサーベイ観測計画 奥村 真一郎(日本スペースガード協会)
- P33 「あかり」遠赤外線全天画像がとらえた小惑星ダストバンドの形成過程 大坪 貴文(JAXA)
- P34 メインベルトおよび地球近傍小惑星のアルベドと可視近赤外反射スペクトルの関係 洪鵬(千葉工大)

J 太陽系・アストロバイオロジー

- P35 国際宇宙ステーション搭載シリカエアロゲルで捕獲された微粒子の高速衝突トラックの 3 次元形状 西 瑞穂 (京大)
- P36 国際宇宙ステーションからの長期流星観測プロジェクト「メテオ」の概要と観測状況 荒井 朋子(千葉工大)
- P37 火成活動マントル湧昇流フィードバックの二つの型 小河 正基(東大)
- P38 風成砂丘から探るパンゲア超大陸時代の地表風系: 火星とのアナロジー 庄崎 弘基(高知大)
- P39 冥王星表面の氷の昇華と凝結による反射率の変化 松井 弥志 (阪大)
- P40 冥王星地下海の安定性と進化 木村 淳(阪大)

K 衝突・実験

- P41 フォボスおよび炭素質小惑星のレゴリス模擬土壌の作成 宮本 英昭(東大)
- P42 月極域探査に向けたレゴリスシミュラントの岩石比誘電率測定 小林 真輝人(東大)
- P43 粉体流における凝集体成長過程のフラッシュX線観測 長足 友哉(神戸大)
- P44 硫黄に富んだ環境下での宇宙風化の模擬実験と分光計測 田中 宏和(阪大)
- P45 海洋への隕石落下による津波の定量的な評価に向けて 近貞 直孝 (防災科学技術研究所)
- P46 高空隙率焼結体の高速度衝突破壊実験 村上 雄一 (神戸大)
- P47 多孔質小天体模擬標的の衝突点下の密度解析
- 山崎 祐太朗(神戸大) P48 クレーターサイズへの衝突履歴効果:多孔質標的での衝突実験 横山 康喜(神戸大)
- P49 多孔質天体上に形成する衝突クレーター周囲の衝突残留温度に関する実験的研究 田澤 拓(神戸大)
- P50 多孔質氷への高速度クレーター形成実験:クレーターサイズスケール則に対する衝突溶融の影響 宮野 加菜 (神戸大)
- P51 多孔質氷の圧縮変形における圧密速度と空隙率の関係:氷微惑星の密度構造への応用 矢部 みなみ(神戸大)
- P52 異なる粒径をもつ粒子の混合層へのクレーター形成実験:小惑星Ryugu上のクレーター地形との比較保井みなみ(神戸大)
- P53 低強度粗粒レゴリスを用いた衝突実験:クレータースケール則と衝突励起振動に対する粒子強度の影響 山本 裕也 (神戸大)
- P54 多孔質氷球の反発係数の空隙率依存性:土星リング粒子の衝突過程に関する実験的研究 豊田 優佳里 (神戸大)
- P55 粉体実験及びN体計算による放出物カーテン中での粒子衝突の研究 岩澤 聖徳(東工大)
- P56 iSALEに基づいた月の盆地の衝突条件 石山 謙(JAXA)

L 将来計画・機器開発

- P57 SLIMマルチバンドカメラのオートフォーカス機能開発 佐藤 広幸(JAXA)
- P58 SLIM-MBC搭載InGaAs検出器の放射線耐性評価データに基づく観測性能検討 仲内 悠祐(JAXA)
- P59 月ペネトレータ探査APPROACHミッション:公募型小型ミッションの選定結果と今後の方針について 田中 智(JAXA)
- P60 月サンプルリターンミッション"HERACLES"の着陸地点検討結果報告 ~HERACLESが目指す月科学~ 長岡 央(JAXA)
- P61 月サンプルリターンミッション"HERACLES"の着陸地点検討結果報告~着陸候補地点の紹介~ 山本 聡(JSS)
- P62 FDTD電磁界シミュレーションに基づくレーダによる月表層の氷検出可能性の検討 熊本 篤志(東北大)
- P63 月火星の地下空洞直接探査UZUME計画 その3 春山 純一(JAXA)
- P64 火星衛星探査計画MMXとそのサイエンス2018 倉本 圭(北大)
- P65 火星衛星探査計画における望遠カメラ(TENGOO)性能評価装置の開発 加藤 博基(立教大)
- P66 撮像データを用いたDePhineミッションにおけるPhobosフライバイ軌道の復元のシミュレーション 山本 圭香(国立天文台)
- P67 DESTINY+によるふたご座流星群母天体Phaethonの高速フライバイとダストその場分析 荒井 朋子(千葉工大)
- P68 木星トロヤ群探査OKEANOSの現状 岡田 達明(JAXA)
- P69 小惑星探査計画OKEANOS:その場質量分析機器開発の現状 伊藤 元雄(JAMSTEC)
- P70 太陽風を利用した周回軌道での小天体表面同位体質量分析手法の開発 横田 勝一郎(阪大)

M その他

- P71 月の海が常に地球を向く真の理由, マルチインパクト仮説を用いて地球と月の起源2014 U06-P24(1)から 進化のAbductionで検証. 種子 彰(SEED SCIENCE Labo.)
- P72 起源仮説の検証は、進化の結果を利用したアブダクションで検証可能 種子 彰(SEED SCIENCE Labo.)